今後の取り組みについて(「山鳥毛里づくりプロジェクト」)

【「山鳥毛」が広げる展示企画】

備前長船刀剣博物館で、市民はもちろん山鳥毛購入 を支援していただいた皆さんに「山鳥毛」を広く公開 します。また、山鳥毛や日本刀への理解を深める体験 教室を民間と協働して開発します。

【児童生徒の教材として活用】

山鳥毛公開の機会などに合わせて、博物館に市内小 中学校の児童生徒が来館しやすいよう交通手段の確保 を行います。

また、地域学習の機会などに学芸員や市内で日本刀 製作に関わる職人を派遣する「出前授業」を行い、児 童生徒が日本刀文化への理解を深めるようにします。





【「山鳥毛」を活かす人材の育成】

備前刀を研究し、その魅力を発信することができる 技能や知識を有する学芸員を育成します。また、博物 館だけではなく、周辺の日本刀関連史跡などを案内で きるボランティアガイドの育成を図ります。

【施設と周辺環境の整備】

博物館の展示室や防火設備などの改修を行い、展示 物が適切に公開できる環境を整えます。

また、他が所有、保管する国宝や重要文化財の貸借 が容易となる公開承認施設を目指した施設改修、市内 外や海外からの来館を促進するための施設環境や駐車 場整備の検討を行います。

【「山鳥毛」を活かす観光施策】

山鳥毛の展示と連携したPRを行うとともに、国内 外の観光客向けPRや観光商品づくりの促進を図ります。

「山鳥毛里帰りプロジェクト」によって「瀬戸内市といえば日本刀」 というイメージが全国に認知されるとともに、日本刀文化に対する市 の想いに共感していただいた多くの支援者を得ることができました。 また、市民団体による楽しい日本刀講座が開催されたり、出前事業を 通して児童生徒が日本刀に関心を持ったりするなど、本プロジェクト は市が誇る日本刀文化を改めて市民の皆さんに知ってもらう良い機会 になったと実感しています。

今後は、プロジェクトで得たつながりを大切にしながら「山鳥毛里 づくりプロジェクト」を進めるとともに、各地域の文化財を生かす事 業にも取り組んでいきます。



©2015 EXNOA LLC/Nitroplus

特別陳列 国宝「太刀 無銘一文字(山鳥毛)」 備前長船刀剣博物館 × 刀剣乱舞 - ONLINE -

コラボを開催!

「山鳥毛」特別陳列期間中に 「刀剣乱舞 -ONLINE-」と コラボを開催します!

▶期間 9月10日(木)~10月4日(日) ※9月14日(月)、23日(水)、28日(月)は休館日です。

- ・刀剣男士「山鳥毛」等身大パネル、描き下ろしイラスト展示
- オリジナルグッズなどの販売

レコラボ内容

- ※入館には事前予約が必要です。備前長船刀剣 博物館ホームページ内の「時間制来館者予約 システム」にて事前申込をお願いします。
- ※状況により、期間や実施内容が変更となる場 合があります。

HP http://www.city.setouchi.lg.jp/token/



備前長船刀剣博物館

山鳥毛 里づくりプロジェクト

~「里帰り」から「里づくり」へ ~

平成30年11月に開始した「山鳥毛里帰りプロジェクト」は、多くの皆さんからのご支援により 目標金額を大きく上回るご寄附をいただき、本年3月22日、国宝「太刀 無銘一文字(山鳥毛)」 の購入を実現することができました。

本プロジェクトにご支援、ご協力いただいた皆さんに、心よりお礼申し上げます。

山鳥毛里帰りプロジェクト達成までの主な経緯

平成30年6月26日	市議会において、資金調達経費などを盛り込んだ購入経費を可決	
11月1日	資金調達(クラウドファンディング型ふるさと納税など)を開始	
平成 31 年 1月 28 日	資金調達期限を平成 31 年 1 月末から平成 31 年 3 月末に延長	
3月20日	市議会で資金調達を平成 31 年度末まで延長するための予算等可決	
令和元年 10月1日	一口佩刀の募集を開始	
10月8日~14日	備前長船刀剣博物館にて山鳥毛を特別陳列	
令和2年 1月26日	目標金額を達成	
3月22日	瀬戸内市が山鳥毛を購入	
3月31日	山鳥毛里帰りプロジェクト終了	

山鳥毛里帰りプロジェクト寄附実績

	目標金額	5 億 1,309 万円
	寄附件数	個人:17,508 件 企業:154 件
	最終寄附金額	8 億 8,095 万 6,472 円 (目標達成率:125.5%)
	必要経費を除く刀の購入等に 充当できる額	6 億 4,401 万 3,267 円
	残金	1億3,092万3,267円



寄附金の残金については、今後の備前長船刀剣博物館の施設改修等に活用させていただきます。

今後は、「山鳥毛」を市民の皆さんの誇りとするとともに、市で大切に継承さ れてきた日本刀文化をこの地域で守り、その文化を未来へつなぐことが大切にな

このため、平成30年10月に策定した「山鳥毛里帰りプロジェクト基本方針」 を踏まえ、さらに山鳥毛里帰りプロジェクトを進めていく中でいただいたご意見 などを参考に、本年3月末に「山鳥毛里づくりプロジェクト(国宝「山鳥毛」活 用基本計画)」を策定しました。



3 2020. 9 広報 せとうち No.190